

# 「フロン見える化」取り組み状況

---

2012年 2月 17日

パナソニック株式会社  
エコソリューションズ社  
三洋電機産機システム株式会社

1. 三洋電機産機システム(株)のご紹介
2. 機器の紹介
3. 「啓蒙依頼とフロン見える化」の推進
4. 「見える化シール」貼付け実績
5. 「見える化シール」貼付け実例
6. 「フロン見える化」に関するサービス  
拠点の意見
7. 今後の進め方

# 三洋電機産機システム(株)のご紹介



<b>社名</b>	パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 三洋電機産機システム株式会社
<b>本社</b>	東京都台東区上野1-1-10
<b>資本金</b>	301百万円
<b>売上高</b>	1,400億円
<b>従業員</b>	約1,380名
<b>拠点数</b>	66拠点

### 設置・施工 【エンジニアリング】

お客様の事業活動への影響を考慮しながら、工期の短縮、トータルコストの削減を念頭に、ご要望スケジュールに可能な限りお応えし、迅速かつ慎重丁寧な工事を進めます。

### 設置・施工 Installation & Construction

### システム設計 System Design

### システム設計 【エンジニアリング】

全体レイアウト・配置、環境性、快適性、経済性等の物件ごとの条件にあわせて、企画段階から、省エネ商品や制御システムを含めた提案プランをバックアップさせていただきます。

## お客様 Customer

### ワンストップソリューションによる 継続的な ソリューション提案



## 商品 Marketing & Sales

### 商品

【全国網の営業・サービス体制】

全国を網羅する営業拠点とサービス拠点のネットワークで、販売からアフターサービスまで、すべてをサポートします。また「お客様との対話」を通じてマーケティング/リサーチを行い、商品やシステムの絶え間ない改良と新規開発に生かしていきます。

### 保守メンテナンス アフターサービス

【24時間365日受付】

お客様のニーズに合わせたメンテナンスメニューを揃え、専門技術員が機器の定期点検や保守管理を行います。24時間365日体制でコールを受け付け、お客様の事業活動を強力にサポート、安心をお届けします。

### 保守メンテナンス アフターサービス Repair & Maintenance

### 監視サービス 計測サービス Remote supervision

### 監視サービス 計測サービス

【温度監視/電力計測】

機器の運転状態の監視や、エネルギー使用状況の「見える化」を行います。また、データ分析や現場点検による診断を行い、豊富な実績と経験に基づく運用改善策からリニューアルまで、幅広いメニューで省エネルギー化をご提案します。

## 商品紹介

	食品流通小売	飲食	オフィス・ビル
冷蔵機器	ショーケース		
冷凍機器		サービス機器	
バックヤード・厨房機器			
空調機器	ガスヒートポンプエアコン		
	パッケージエアコン		縦型式冷凍機
	大空間向け空間調湿システム		
監視・制御システム	スーパーマーケット向け CO2監視システム	店舗施設向け センシングシステム	空調監視 P-AIMS
	コンビニエンスストア向け コンプレックスシステム		
	遠隔監視センター		
ソーラー/蓄電池	太陽光発電システム/リチウムイオン電池システム		
照明/監視カメラ機	照明システム/監視カメラシステム		

※三洋電機(株)の商標もしくは登録商標です。

## 3つのソリューション

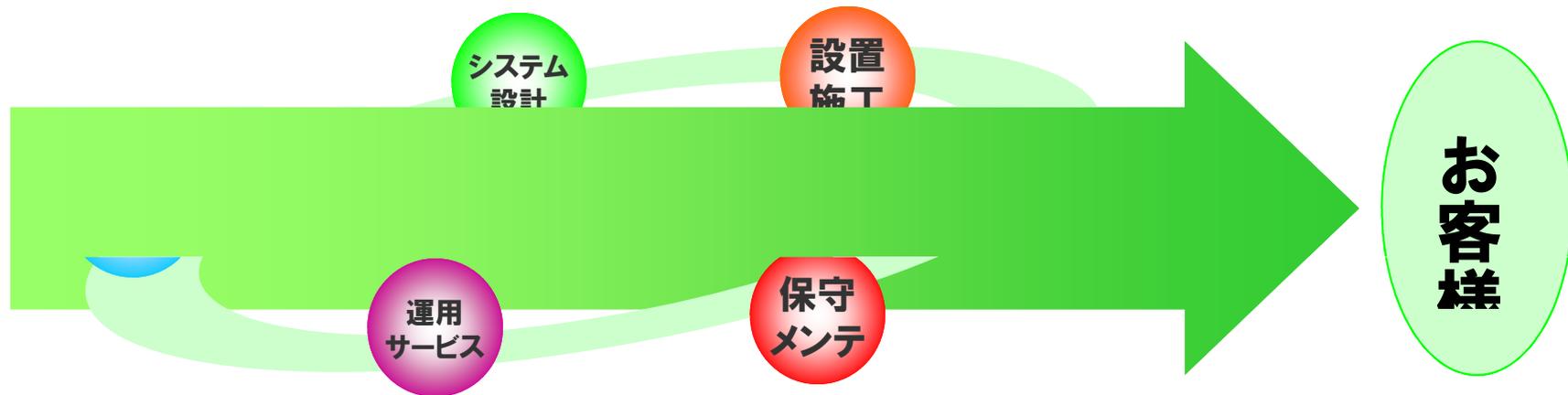
1 「ワンストップ」ソリューション

2 「エネルギー」ソリューション

3 「安心・安全」ソリューション

## 1. 「ワンストップ」ソリューション

システム設計から設置・施工、遠隔監視、納入後の保守・メンテナンスまで  
「ワンストップ」でご提供



システム設計



設置・施工



保守・メンテ



## 2. 「エネルギー」ソリューション

エネルギー管理システムと  
「見える化」のご提供



## 3. 「安全・安心」ソリューション

24時間365日の保守サービス体制と  
メンテナンスサービス体制



業務用空調設備遠隔監視システム  
**サンエスネット**

空調設備を24時間365日見守る  
遠隔監視システムです。

遠隔監視センター  
**ERIMOS**  
Energy Remote Monitoring System

店舗の冷設機器を365日24時間監視。  
異常時の通報、計測データのご提供で  
省エネ・品質管理をサポート。

## スーパーショーケース



CO2冷凍機／リーチインショーケース  
ショーケース／生鮮冷蔵ケース

製氷機



キューブアイス製氷機



フレークアイス製氷機

ガスヒートポンプエアコン

パッケージエアコン



ビル屋上・オフィス  
4方向室内機／P-AIMS／  
GHPエグゼア

## 【シール、啓蒙チラシの活用方法】

- ① サービスマンが出張修理訪問時にお客様へ啓蒙チラシを手渡して活動主旨説明。  
必ずお客様了解の上で機器に「フロン使用機器」シールを貼付する。
- ② 社内業務人員、地区協力会社業務人員に「フロンってなあに？」冊子を配布して熟読頂き「フロン見える化」の知識を高めて啓蒙を図る。

## 【貼付けシール・啓蒙チラシ・マンガ】

**フロン使用機器** フロンの見える化



- フロンが放出されると地球温暖化が進みます。機器を廃棄するときは適正にフロンを回収しましょう。
- 修理時にフロンの補充が多い場合は、フロンが漏れています。修理が必要です。

この機器の温暖化ガス(CO<sub>2</sub>換算): **56** トン

**フロン使用機器** フロンの見える化



- 地球温暖化防止のため、適正にフロンを回収しましょう。
- CO<sub>2</sub>(温暖化ガス) **56** トンに相当するフロンを使用。

貼付けシール



フロンってなに? マンガ

**フロンの見える化**



**やっています。**

**フロンの温暖化効果** は二酸化炭素の数百倍から数千倍とものすごく大きく、あやまって冷蔵庫やエアコンからフロンを漏らしてしまうと、冷蔵庫の場合は200キログラム以上、エアコンの場合は2トンほどの二酸化炭素を放出したことになり、その環境への影響はすごく大きなものになります。今、皆さんが地球温暖化対策のために、部屋の冷暖房を弱めたり、シャワーの時間を短くしたり、レジ袋を使わないようにしたりと、いろいろな努力をして1日1人1キログラムの二酸化炭素の排出を減らそうと努力しても、フロンをほんの少しでも大気へ放出してしまうと、このような努力は全部**無駄**になってしまいます。だから、フロンが使用されている冷蔵庫やエアコンに、フロンが入っていることが誰にでも判るようにシールを貼り、そのシールに、もしもフロンを漏らしたら、ものすごく環境に悪影響を及ぼすことがわかるように、そのフロンの量を二酸化炭素の量に置き換えて表示するのが「**フロンの見える化**」なのです。でも、フロンは悪者ではありません。夏の暑い日に部屋を涼しくしたり、肉や野菜が腐らないように保存するためにはフロンが必要です。だから、フロンを正しく扱うこと、このことをみんなが判るようにすることが「フロンの見える化」の目的です。



経済産業省 オゾン層保護等推進室  
フロン回収推進産業協議会 (INFREP)

啓蒙チラシ

## 【シール貼付け件数管理】

コール内容		姓頻度
受付メモ		
フロントメモ		
メンテ	契約期間	2008   04   01 ~ 2011   03   31
サービス履歴		

“ラベル”と入力する  
※ 「ラベル」をキーワードに集計

修理受付システムの入力画面を利用により、シール貼り付け状況が把握できる。

## 【サービス拠点への貼り付け例を配信】

①別置型オープンショーケース



②別置型オープンウォークインケース



③ウォークイン冷蔵庫 扉上



④カップアイスケース



⑤別置型冷凍リーチインケース



⑥ドリンクケース



⑦縦型業務用冷凍冷蔵庫



⑧レジカウンター下



## 【サービス拠点への貼り付け例を配信】





# 「見える化シール貼付け」実績

## 【シール&チラシ&マンガ配布及び貼付け実績】

配布資料名	拠点 送付数	～2011/5月			2011/6月～10月末		
		送付数	使用数	在庫数	送付数	使用数	在庫数
見える化シール(室内機)	10,000		958	9,042		9042	0
見える化シール(室外機)	10,000		966	9,034		9034	0
啓蒙チラシ	3,000		539	2,461		2461	0
フロンってなあに?マンガ	2,000		477	1,523		1523	0

# 「見える化シール貼付け」事例

18

## 【神戸拠点からの貼付け事例】



# 「見える化シール貼付け」事例

## 【大泉拠点からの貼付け事例】



## 【サービス拠点からの意見要望】

### ■ サービス拠点からの意見

- ・ サービス拠点内での認知度が少ない
- ・ お客様へシール貼付け説明が難しい
- ・ 協力会社への説明が難しい

### ■ サービス拠点からの要望

- ・ 社員及び協力会社への教育や講習を定期的に実施してほしい

## 【「フロン見える化」今後の進め方】

- ・今後とも各サービス拠点へ「フロン見える化」や「改正フロン回収・破壊法」に関する情報を配信し周知していく。
- ・各サービス拠点に対してアンケート及び講習会等を実施し社員及び協力会社が「フロン見える化」表示をすることにより、地球温暖化防止及びオゾン層保護の認知度をUPしていく。